



やまぼうし



社会福祉法人 市島福祉会

認定こども園 いちじまこども園

〒669-4321

兵庫県丹波市市島町上垣138-1

(☎) 0795-85-2330

(fax) 0795-85-2335

<http://www.ichijima-kodomoen.com>

こども園HP



< 教育・保育理念 >

受容・信頼・貢献感

いきよう

ちからいっぱい

ぶんらしく

まっすぐに

昔からの伝承行事を 子どもたちへ！

伝承行事を年間を通じて積極的にを行っています。伝承行事は、世代から世代へ伝えられてきた民族の文化遺産であるといえます。日本の生活文化の持つ良さや楽しさがうすれゆく現代だからこそ、その由来や意味を知り、しっかりと子どもたちに伝えていきたいと思っています。当園では元氣クラブさんにもお世話になり、色々教えていただき、援助していただきながら一緒に楽しんでいます。

いくつか紹介します。

端午の節句

男の子のお祝いの日でもあります。園では、五月人形を飾り、由来を聞いたり、こいのぼりを作ったりします。また、よもぎと菖蒲を屋根に上げ「無病息災」を願います。



▲元気に大きくなれますように！



▲笹飾り 願い事
かないますように！

七夕まつり

七夕の笹飾りを作って飾ったり、職員の寸劇を見たりします。色々な願い事を考えていました。また、収穫した野菜も供えて、豊作をお祈りします。

節分のまめまき・ひなまつりなど

他にも行っています。

夏至・冬至

夏至と冬至は少し難しいですが、イラストやペープサートを使ってわかりやすくし知らせています。「夏至は一番昼が長い日やね」と子どもたちは話しています。

冬至では会を開き、南瓜、大根などの「ん」の付く物を食べると良いという話や、柚子風呂の話聞きます。



▲太陽さんのお話だよ！



▲お餅つきもしたよ！

年末・年始・どんど焼き

年末には年長児が元氣クラブさんに教えていただきながら、祖父父母の方と一緒に、しめ縄飾りを作ります。わらわをしながら作るなど、なかなかできない貴重な体験です。また、門松や鏡餅、しめ縄飾りで新年を祝い、どんどの日には、正月飾りや一人ひとりの書初めを火に納めます。

伝承行事は子どもたちが幸せに元気に大きくなるように願うものばかりです。これからも大切にしていきたいです。



▲うまくしめ縄が出来るかな！



▲正月飾りを火に納めているよ！

倉橋惣三の言葉



教育上の偉大なる創見は、すべて、子どもから、学んだもののみである。

「幼稚園雑草」より

(解説)

子どもは大人が思いもしないような発想を持ち込みます。だから、何でも子どもに聞くことが大切なのです。子どもに「どうする？」と聞いている園では、保育者の発想を超えた豊かなアイデアを得ることが出来るのです。

倉橋惣三(1882、1955)

「日本のフレイベルであるいは日本の幼児教育の父」と呼ばれる幼児教育学者。倉橋が展開した子どもに徹底的に寄り添い、子どもの遊びや自発性を重視した幼児教育論は、まさしく現代に通じるもの。誘導保育論が特に有名である。